







ユニアデックス 株式会社

安全性の高い本人認証の構築だけでなく BYOD&運用負荷軽減を実現

課題

-  社外から重要なデータにアクセスするため安全性が高い認証システムを構築する必要があった。
-  現場エンジニアは会社支給PCを常に持ち運ばなければならない、利便性が低く紛失リスクがあった。
-  数千人規模が使用するため、どれくらいの運用負荷があるのか課題であった。

効果

-  SECUREMATRIXの導入により安全性が高く不正アクセスが極めて困難な認証システムを構築。
-  デバイス依存がないため、BYODが実現。支給PCの紛失リスクを解消した。
-  ブラウザ認証システムのため、端末のキッティングが不要になり、運用負荷が大幅に軽減した。

■導入時の課題

ユニアデックスは電子証明書をインストールしたノートPCをエンジニアに支給し、外出先からでもお客さまのIT環境に関する情報にアクセスする手段を提供することで、エンジニアが行うオンサイト作業を支援していました。このノートPCは暗号化処理が施されていましたが、紛失した場合のセキュリティリスクが課題でした。そこで、このノートPCにおけるセキュリティの強度を高めること、ならびに、将来的なBYODの導入に対応することを目的に、画面転送型のVDI環境に移行することの検討を始めました。

■製品選定のポイント

画面転送型のVDI環境と組み合わせる認証製品の選定には、どのようなデバイスからでも利用できることを重視しました。従来使用していた電子証明書は、事前のインストールを必要とするため利用できるデバイスが限定されました。また、トークン型のワンタイムパスワードには管理の手間と紛失のリスクが存在します。そこで、デバイス依存がなく、ブラウザのみでセキュアな認証が可能なSECUREMATRIXを採用しました。

■導入後の効果

2014年にトライアル導入を開始して以降、段階的にユーザー数を拡大。現在では約2,500名が社外から、SECUREMATRIXのセキュアな認証を利用しアクセスしています。端末紛失問題を解消し、併せて念願だったBYODの実現を両立でき大きな効果を得ることができました。

※掲載内容は取材当時(2014年8月)のものです。

お客さま
基本情報



ユニアデックス株式会社

日本ユニシスグループにおいて総合ICTサポートサービスを担っています。クラウドやモバイルなど最新技術を駆使し、多様なソリューションとサービスでIT活用を支援しており、その活躍の場は学校、自治体、医療、交通、通信など、社会生活を支える幅広い分野に広がっています。

本社所在地：東京都江東区豊洲1-1-1
設立：1997年3月4日
従業員数：2,494名
URL：<http://www.unidex.co.jp/>



CSE

株式会社シー・エス・イー
<https://www.cseltd.co.jp/>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-3-1 A-PLACE渋谷金王
TEL. 03-5469-6026 FAX. 03-5469-6037 E-mail. sales@cseltd.co.jp